



8項 スピニクス研究会(3節 工学研究会,第5章 国際会議・シンポジウム等)

雑誌名	東北大学電気通信研究所研究活動報告
巻	15
ページ	294-294
発行年	2009-08
URL	http://hdl.handle.net/10097/48461

スピニクス研究会

主査 石山 和志, 幹事 佐藤 文博, 栢 修一郎

スピニクス研究会は、微細磁気物性に基づくさらなる磁気工学の発展を創成するために、磁気現象の起源である電子スピンを意識した新しい学問分野（スピニクス）に携わる研究者間の情報交換と討論の場として 1990 年に発足した。本研究会は、最新の話題に関する招待講演を主とした一般研究会と、萌芽的研究に関する討論を主とした一般公募による特別研究会を行っている。本年度は他の研究会との協賛も含め、計 5 回の研究会を開催した。

第 1 回は IEEE Magnetics Society Sendai Chapter, IEEE Sendai Section の協賛を受けて、3 件の講演が行われた。第 2 回は一般公募による特別研究会を開催し、岩手大学で 2 日間にわたり 22 件の講演が行われ、75 人の参加を得て盛大に開催された。第 3 回は IEEE Magnetics Society Sendai Chapter, IEEE Sendai Section との共催で、IEEE 特任講 Robert Stamps 博士および Bruce Terris 博士による講演会を開催し、第 4 回は工学会 EMC 仙台ゼミナールに協賛した。また、第 5 回は通研講演会との共催で、琉球大学山本健一准教授による講演会を開催した。

本年度の運営は、主査：石山和志教授（通研）、幹事：佐藤文博准教授（電気・通信）、栢修一郎助教（通研）、企画幹事：遠藤恭准教授（電気・通信）、岡本聡准教授（多元研）、斉藤伸准教授（電子）、中村健二准教授（電気・通信）、三宅耕作助教（電子）で行った。